

## 聖霊降臨節第10主日礼拝

7月21日(日) 10時半

司式 古屋 治雄

前奏	
招詞	イザヤ書45:23a
頌栄	21-83(1節のみ)
交読詩編	68:20~36(77頁)
主の祈り	(交読詩編に添付) [1-564]
讃美歌	21-51
使徒信条	(交読詩編に添付) [1-566]
聖書	ローマの信徒への手紙 14:1~23 (新約聖書288頁)
祈禱	
讃美歌	21-483
説教	「何が汚れているのか」 伝道師 太田 好則
祈禱	
讃美歌	21-503
献金	
報告	
頌栄	21-27
祝禱	
後奏	

### 祈禱課題 「神学生夏期伝道実習を覚えて」

日頃より東京神学大学へのご支援とお祈りをいただき、ありがとうございます。今年も8月5日から約1ヶ月、学部4年生と大学院1年生は、夏期伝道実習へと出掛けます。受け入れてくださる諸教会の上に、豊かな恵みが注がれますように。酷暑の中、主の福音を携えて行く神学生一人一人の健康が守られ、教会に仕えその伝道のわざのために奉仕することができますように。どうぞお祈りください。

☆西東京教区を覚えて—今週は小金井西ノ台教会(竹前 治牧師 代)のために祈りましょう。

### ◇ 本日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- コーヒータイトム 礼拝後 玄関ホール  
以下 コーヒータイトム後
- CS教師会 祈禱室
- 聖歌隊練習 ろば
- 教会史資料委員会写真選定 オリーブ
- シオン会例会 13時 ホール・オンライン  
お話: 棚村恵子先生 テーマ「ゆだねる」  
どなたでもご参加いただけます。

- シオン会役員会 20時 オンライン

### ◇ 今週の集会 ◇

**火曜礼拝** 23日(火) 15時 祈禱室  
説教 「母がその子を慰めるように」  
牧師 古屋 治雄

聖書 イザヤ書66:10~14  
交読詩編 34  
讃美歌 21-360、21-509

**祈禱会** 24日(水) 19時半  
祈禱室・オンライン  
パウロの伝道旅行第1回  
「神学生夏期伝道実習を覚えて」  
延岡使徒教会(宮崎県延岡市)  
川崎献一牧師、川崎なおみ牧師を覚えて

- 聖書に親しむ会 25日(木) 19時半  
祈禱室・オンライン  
ルカによる福音書 24:1~53  
「復活」
- ときわ木会役員会 26日(金) 10時半 祈禱室
- CS幼小科夏期学校  
27日(土)10時~28日(日)10時 ホール

二〇二四年度

教会標語

「主に感謝せよ。」

まことに主は恵み深い。慈しみはとこしえに。」

詩編一三六編一節

次週礼拝 7月28日(日)10時半

### 聖霊降臨節第11主日礼拝

説教 「亀裂の深まるただ中で」  
牧師 古屋 治雄

聖書 ヨハネによる福音書  
7:32~39

交読詩編 14  
讃美歌 21-472、21-432、21-404

\*体調に不安のある方は、無理をせずご自宅での礼拝をお願いします。また基本的な感染対策、特に玄関での手指消毒の励行をお願いします。

### ◇ 次週主日の集会 ◇

- CS幼小科夏期学校閉会礼拝 9時 ホール
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- コーヒータイトム 礼拝後 玄関ホール
- バザー委員会 コーヒータイトム後 祈禱室
- 信友会例会 13時 ホール・オンライン
- 100周年実行委員会 20時 オンライン

### 先週講壇

「自分の栄光を求める者たち」  
ヨハネによる福音書 7:10~24  
牧師 古屋 治雄

◇この福音書の冒頭で、初めから主イエスとこの世に対立があることが紹介されている。エルサレムでのお働きに対して人々から批判を受けるようになり、ガリラヤに向かわれたが、癒やしや奇蹟を行われた結果、ユダヤ人の反発を買い、殺意さえ被る結果になっている。主イエスはこれまで一貫して、ご自分が父なる神様から遣わされてきた者であることを語ってこられたが、ここでもまた「栄光を求める」ことに焦点を当てて、問いかけておられる。今日の箇所の前5章にも「栄光」という言葉が出てきている。新共同訳によるとそこでは「誉れ」と訳されている。「誉れ」とは人からの賞賛であり、人からの名声とも言う言葉である。私たちはしばしば神様の栄光を誉め神様に栄光を帰すことができるように言葉では言うが、本当にそのことが実現しているかは甚だ疑問である。主イエスが問われるのは、神様の栄光が讃えられているかどうかであるが、私たちは自身の「誉れ」「名声」に引きずられてしまう誘惑と危険をいつも身に負っている者だと思う。

◇「栄光」ということを巡って、共観福音書でも語られている。主イエスが受難の予告をなさった直後に、弟子たち皆を呼んで「あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者となり、あなたがたの中で、頭になりたい者は、すべての人の僕になりなさい」(マルコ10:43-44)と言われた。主イエスは、自分の力で自分に栄光を帰そうする如何なる企ても成功せず、最終的には滅びに至るということを示され、「人の子は、仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのである」(マルコ10:45)と仰った。ここに、十字架を目指し人に仕えるために来てくださった主イエスが貫かれた生き方が示されている。主イエスは私たちを、神様の栄光をあらわす者として生きることができるように変えてくださる。そのことを覚えて、私たちに与えられた道を歩んで行きたい。

(要約: 金井恭子)

◇ 報 告 ◇

- 7月13日 教会学校中高科の一日夏期学校が飯能市のムーミンバレーパークで行われました。お天気にも恵まれ、豊かな自然と北欧文化を楽しみました。共に過ごした時間の分、仲間も深まった様子でした。
- 7月14日 組別一斉集会が行われました。組別に着席して守った礼拝に引き続き行われた懇談会では、久しぶりの組員間の近況報告と欠席された組員についての消息、安否情報の共有などが行われました。昨年コロナ感染症が5類になり対面の集会が可能になったので個別の組会の開催をご検討いただきました。参加109名。(伝道委員会)
- 7月15日 若草会夏の一日例会が開かれました。バザーに向けて手作り品講習会が行われました。和気あいあいとした雰囲気の中、素敵なクリスマスオーナメントなどがたくさん出来上がりました。昼食の時間には、古屋先生を囲んで、近況報告会を行い、よい交わりの時となりました。参加者は23名(シオン会3名、ときわ木会2名を含む)でした。(若草会役員会)

◇ 予 告 ◇

- 夏の特別企画「キリスト教なんでも相談室」8月の木曜日(22日を除く)、19時半からオンラインのみ。4回シリーズで太田伝道師があなたの素朴な疑問にお答えします。あらかじめ質問をお受けし、その中から毎回、2~3の問いを題材とします。質問者のお名前は伏せますので、ご安心ください。聖書、教義、教会について何でも質問してください。太田伝道師宛てメール、電話、または直接お伝えください。8月25日までお受けします。

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日15時
- 教会学校 毎週日曜日9時
- 祈祷会 毎週水曜日19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会) 毎週木曜日19時半

聖 書 日 課

- 22日(月) I ペトロ 2:11-25 ヨシュア 7:1-15
- 23日(火) 3:1-12 7:16-26
- 24日(水) 3:13-22 8:9-23
- 25日(木) 4:1-11 9:1-21
- 26日(金) 4:12-19 24:1-13
- 27日(土) 5:1-14 24:14-28
- 28日(日) 箴言 9:1-11 I コリント 11:23-29  
ヨハネ 6:41-59 詩編 78:23-39

- 主任牧師 古屋 治雄
- 伝道師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com  
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

2024年7月21日(日)

(No.16)

私は自分にかけて誓った。

私の口から正義の言葉が出たら

その言葉は取り消されることはない。

イザヤ書45:23a

日本基督教団  
阿佐ヶ谷教会  
週 報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北5-18-10  
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270  
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>  
教職メール [staff@asagaya-church.com](mailto:staff@asagaya-church.com)  
事務室メール [office@asagaya-church.com](mailto:office@asagaya-church.com)